

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月施設の全体方針に沿った目標を作成評価し、評価内容課題等はミーティングで共有出来ている。理念は玄関入り口に掲示している。また年に一度の法人内事業所評価などで確認できる機会を設けている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	敬老会に地域の音楽サークルに来て頂いたり、近くのお店に買い物に行ったりとご利用者と地域の方が交流できる機会を作っている。	ご利用者が地域と交流できる機会を積極的に作っておられる印象。ご利用者にとって良い刺激となっている。		利用者と共に地域のイベントにも参加し、地域交流ができる機会を増やす。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議でセンサー使用の方の現状報告を行い、意見をいただき実践している。また、参加者より紹介いただいた音楽サークルによる演奏会を実施するなどサービス向上につなげている。	会議で意見を出し合い、実践されている様子がうかがえる。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に西院地域包括支援センターの方に参加していただいている。また議事録を直接役所に届けている。	連携がどうかというと、行政の機能を包括に丸投げしているように感じる。		地域ケア会議へ参加に向けて、可能な範囲で調整をはかる。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間は防犯のため施錠しているがそれ以外はいつでも外に出られるようになっている。転倒リスクが高い方に離床センサーを使用しているが、センサー音を確認し意向に沿って介助を行い行動抑制はしていない。毎月センサー使用について話し合いを実施。家族、主治医とも連携を図りながら検討している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内研修に参加し、参加した職員から伝達研修を行い、定期的に虐待防止について考える機会を作っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度についての問い合わせ等があった場合は、資料を渡し説明できるようにしている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居契約時、改定時に説明を行っている。不明な点があればいつでもお問い合わせいただくようお願いし理解、納得いただけるよう対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様アンケートや意見ボックスの設置で意見を聞く機会を設けている。アンケート結果からの課題や改善策をご家族様にも報告している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のユニットミーティングや参加できない職員へアンケートを実施している。普段から意見が言いやすい雰囲気をつくれるよう、職員からの提案を実現できる様にしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回面談を設け、目標・課題について話し合い確認。また、普段から職員の良いと感じた点を言葉にして伝えることで、各自が自発的に意欲をもって働ける環境整備に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内のキャリアパス制度により各自が自分の力量を把握し、それを基に自分に必要と思われる研修に参加できるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内研修などで交流を行っている。また、介護福祉士会会員活動を行い交流している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事活動やものづくりなども積極的に行い、協力しながら過ごせるよう努めている。また、ケアプラン更新、モニタリングなどの機会にご本人の望みを確認。センター方式シートを活用している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	友人、親族が面会に来られた時には、これまでの暮らしを聞いたり、面会の際、楽しそうにされていた様子をご家族、キーパーソンに報告するなど関係が続くよう努めている。	面会ができるようになり、ご家族への配慮も十分になされていると感じる。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティング前に職員に各ご利用者への気付きやケアについてのアンケートを実施。アンケート結果を共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プラン更新、モニタリングの際は、ご家族、主治医、看護師、職員の意見を確認。計画を作成している。	都度都度に連絡がなされ、丁寧に対応されている、職員一丸となって、ケアの方向性を共有されていると感じる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子を記録出来ている。モニタリング、プラン更新の際は、記録を振り返り見直しを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族が遠方に住んでおられる方やご家族が就業等でお忙しい方でも安心して生活できるよう、物品購入や通院など迅速に対応している。	個々の状況に応じたケア、資源の提供がなされていると思う。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各月の訪問カット、近くのスーパーへの買い物、介護タクシーの使用など社会資源を活用しながら安心した暮らしが出来るよう努めている。	地域とのかかわりの中で、ご利用者が様々な刺激を受けておられる様子がうかがえる。		敷地内でのうずまさ学園のパン販売を周知・定着させる。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の意向を尊重し、希望される医療に往診に来て頂いている。また、必要に応じて適切な医療が受けられるようにしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院中、電話にて状況の確認を実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に看取りの指針説明、条件が整えば可能であることを伝えている。看取りの際にご家族の要望を受け往診専門の医師にと連携を図れる体制を整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	救急救命講習を受講している。また緊急時対応についての勉強会を実施している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に一度の消防訓練。年に2回消防署指導の下行う訓練を実施。毎月防災に関する資料を回覧している。	内部訓練はもちろん、地域との連携も大切になってくるので、現状のペースで継続されると良いと思う。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御家族より、所在地のハザードマップ等を周知してほしいとの希望があったため、ご家族にも準備し周知に努める。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症にとらわれず、一人ひとり尊重した丁寧な対応を心掛けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の要望を最優先に考えご本人のペースで過ごせるようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	調理、盛り付け、下膳、食器洗いテーブル拭きなどすべての作業を職員と協力しながら行っている。季節が味わえるよう旬の食べ物を提供するなど工夫している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	栄養バランスの取れた食事を提供。口腔機能や心身の状態に合わせた食事の提供を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後歯磨きを行い、週に1度衛生士による口腔ケアを実施している。衛生士によるアドバイスを参考に口腔ケアを実施出来ている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握し、それぞれに合った排泄用品、介助を行っている。医師や看護師に相談しながら便秘の予防を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	曜日は決めず週に2回以上の入浴を実施。入浴後にカーラーを使用したい方、好みのシャンプーなどを使用する方など好みに合った入浴支援が出来ている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	室温、湿度を本人に確認しながら快適な環境を作っている、自宅か持参された寝巻、寝具を使用している。安眠でいるよう、部屋の明かりの好みに応じて対応している。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	最新の薬情報が分かるように工夫している。ミスが無いよう、Wチェックを徹底している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの得意不得意を把握しながら、達成感を味わったり、役割をもってもらえるように努めている。	それぞれに見合った役割を見出されていると感じる。本人の希望や考えが尊重された日常を送られていると感じる。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	猛暑、感染症のため外出の機会は少ないが、10月ごろより外出の機会を作っている。	外出の機会を増やされ、出かける楽しみを持って行くことで、心身の活性化につながると思う。		コロナの状況や気候を考慮しながら、地域のイベントを含め外出して季節を感じる機会を増やす。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自身で金銭管理できる方はおられない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人が希望されればいつでも電話は出来る。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	なじみの家具、仏壇などを「持ち込まれている方もおられる。テーブル、ソファの配置の工夫、窓際に椅子を設置し、共同で過ごすセル空間。一人で過ごせる空間を作っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常に本人の意向を確認している。希望や要望なども聞くようにしている。			
----	----------	---------------------------------------	---	-----------------------------------	--	--	--

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴、習慣など入所時に確認している。また日々の暮らしの中で嗜好を把握しながら支援を行っている。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同じ建物に訪問看護ステーションがあり、連携体制は整っている。体調に異変がある時などはすぐに相談し支援出来る。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事の時間は決まっているが、起床が遅い方は遅く朝食を召し上がることもある。就寝時間についても好きなテレビ番組があれば就寝時間が遅い日もあり、ご自身のペースで過ごす方が多い。		
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の写真、タンス、仏壇などを持ち込まれている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お墓参り、葬儀へ行かれる方も居る。コロナ禍で外食をすると、3日間の居室対応となるので、長時間外出される方はいない。	感染対策をしながら、催事に出かけられると良いかと思う。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事、レクリエーション、モノづくりなどを通じ出来るが増えるよう工夫している。分からない事や苦手なことは無理強いせず。職員のサポートがあれば出来る環境を整えている。		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事を実施していただいた後は、感謝をつたえる。パジャマのボタンを留められるようになった時には一緒に喜ぶなど出来る事を喜べるように努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ感染対策のため、地域の活動などに参加出来ていない。</p>	<p>地域行事も盛んになってきているので、状況を見て参加されると良いかと思う。</p>		
49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>職員や他の利用者、ご家族、医療者、来訪者と関わり、皆さん笑顔が増え安心して過ごされている方が多い。入所時は BPSD があつた方も症状が無くなり穏やかに過ごされることが多い。</p>	<p>環境が変わると不安感の強くなる方も多いが、適宜、それぞれに合った対応をなされていると思う。職員の皆様の良いケアがあると思う。本人が元気に安心して暮らしていることに、家族は安心と感謝の気持ちで一杯。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	